

16.その他

- レンサルハンドル(バー付き)	→	7,300円
- レンサルグリップ(左右セット)	→	2,000円
- レンサルハンドルプロテクター黒	→	1,000円
- グリップエンドプロテクター左右どちらでも	→	850円
- 4stオイル/Motul-300V(15W-50)	→	3,200円 (1ℓ)
- 2st混合オイル/Vistra.bp-Syntheaic2TR	→	1,700円 (0.5ℓ)
- 2stミッションオイル/bp-スペシャル	→	2,900円 (2ℓ)+350円(ポリ容器代)
- ヤマハWR4stオイルフィルター	→	914円
- フロントフォークオイル/Motul2.5番5番10番	→	3,570円 (1ℓ)
- 冷却水/Motul.moCOOL	→	3,500円 (0.5ℓ)
- DIDチェーン520ERS(ジョイント付き)	→	8,800円/100L 9,500円/110L
- DID520ERSジョイント	→	500円
- DID520HD半コマジョイント	→	600円
- DIDチェーン428NZ(ジョイント付き)	→	6,800円
- ミシュラン前タイヤ	→	6,800円
- ミシュラン後ろタイヤ	→	13,800円
- ミシュラン前チューブ	→	2,600円
- 後ろリムゴムバルブ	→	500円

- 1.2stミッション室オイル/bp-スペシャルは、黒山選手がBeta契約時代にbp社からの指導を受け、bp製品の中の鉱物油ギアオイルで「硬いのと柔らかいの」を混合し、黒山選手が「クラッチ性能をメイン」にテストしてOKの後、世界選手権や全日本で使用していたものと、まったく同じものです。
- 2.クラッチ性能はいいのですが、添加剤の少ない「鉱物油は耐久性がない」です。で、安価で使用量も少ないから、早い目早い目の交換(週1回乗る人で月2回)が「良い性能」を発揮させるポイントです。
- 3.オイルの性能を更に上げる色々な添加剤は、事、湿式クラッチに関しては「つながり感に悪さをする」のを知って下さい。オイルに色を付けるなんて、もってのほかですね。

冷却水/Motul.moCOOLは、説明書きで「水道水1ℓ:moCOOL50cc」の5%で希薄し使用しますが、凍結防止効果はありません。すべてを希薄しますと「約10ℓ」の冷却水相当になります。当チームは2.5%で希薄していますので、約20ℓ相当です。

本カタログで、**Assy**(アッシー)とか**Comp**(コンプリート)とか**Set**(セット)とか**Kit**(キット)とかの言葉が出てきます。イタリアFirenze(フィレンツェ)工科大学大学院卒の、BetaMotor社長ラポ.ピアンキさんが言うには、イタリアでは以下の解釈との事です。

・ **Assy**(アッシー)

→組み立てたら完成する前のバラバラの状態、例えば箱に入った組み立て前のプラモデル。

→後ろホイールAssyと言えば、リム.スポーク.ハブ.スプロケット.ブレーキ板なんか、バラバラの状態の組む前のひとまとめの事を言います。

・ **Comp**(コンプリート)

→Assyを組み立てた状態、たとえば完成させたプラモデル。

→後ろホイールCompと言えば、リム.スポーク.ハブ.スプロケット.ブレーキ板なんかを組み立てて、すぐに使える状態の事を言います。

・ **Set**(セット)

→ひとそろい、それぞれが完成された単体自身で性能を発揮する集合体、例えばテレビと冷蔵庫と掃除機と洗濯機の関係で、この場合は家財道具セットと言いますよね。

→テレビと冷蔵庫と掃除機と洗濯機は家財道具セットですが、セットにならないと性能を発揮しないわけではなくて、それぞれを離しても、ひとつだけで性能を発揮する集合体をセットと言います。

→黒山選手と二郎君は、セットで全日本で活躍します。でも、個人でも性能を発揮しますよね。

→比較的、大きなものの集合体を言いますし、機械部品の集合体にはあまり使わないそう。

→映画撮影セットとか、登山用品セットとかですね。

・ **Kit**(キット)

→ひとそろいですが、バラバラでは性能を発揮しない「機械部品」の集合体の事をいいます。

→ピストンキットは、ピストン.ピストンリング.ピストンピン.ピストンピンクリップ.コンロッド小端部ローラーベアリングの集合体ですが、集まって始めて性能を発揮し、バラではそれぞれ使い道がない集合体の事を言います。

→Assyと違うのはAssyは機械部品以外(例えばプラモデル)の用途素材のバラの事もいうけど、Kitは機械部品のバラの事以外には使わないそう。

→組み立て前のばらばらプラモデルは、機械部品でないからAssyで、組み立て前のばらばらピストン回り部品はKitです。

→だったら組み立て前のばらばらホイールもKitになるはずなんだけど、ばらばらホイールは大きいからKitとは言わなくてホイールAssyだそう。このへんの呼び方は決まりはないそうです。

と言うらしいのですが、解説者がアメリカ人でなくてイタリア人ですので、多少間違いもあるかもしれませんが「だいたいそんなもんか」のレベルで知っておいて下さいね。

ついでですが、オイル漏れや圧縮漏れを防止するエンジン部品に**ガスケット**と**パッキン**というのがありますが、**ガスケット**は圧力のかかる部分に使うものを言い、**パッキン**は圧力のかからない部分に使うものを言います。

ですから、2輪エンジンの場合は**ガスケット**とは

- ・ シリンダーヘッドガスケット
- ・ エキゾーストパイプガスケット

の2つのみで、シリンダーベースに使うのは、圧力のかかる2stは「シリンダーベースガスケット」と言い、圧力のかか

らない4stは「シリンダーベースパッキン」と言います。他、すべてはパッキンですね。

85

またついですが、同じ長い部品でも、ロッドとは前後左右上下に動いて仕事をする部品で、回転して仕事をする部品はシャフトと言います。

エンジンの中の部品で、スプロケットやクラッチやギアが付いていてクルクル回るのはシャフトでして、クランクシャフトとピストンをつないでいるのはコンロッドと言いまして、上下に動くだけの部品です。

チェンジシャフト、キックシャフト、クランクシャフトですし、リアクションの真ん中で上下に動いている鉄棒はセンターロッドと言いますね。